

各キーとスイッチの使用法

AC	オールクリアキー すべてをクリアするときに押します。
1 ~ 9 0 .	数字キー、小数点キー これらのキーを使って数値を入力します。 小数点の位置では . キーを押します。
+ - × ÷ =	四則計算キー、イコールキー 足し算、引き算、掛け算、割り算をするとき、計算式通りにそれぞれのキーを押します。 = を押すと答えが得られます。
GT	グランドトータル(合計)キー 合計数を求めるときに便利なキーです。
→	桁下げキー 画面の最後の数を消したいときに押します。 1回押すごとにひと桁ずつ桁下げが行われます。
M- M+ MRC	メモリーキー メモリーを使うときに押します。 MRCを一回押すとメモリー内の数値を呼び出せます。 MRCを二回押すとメモリー内の数値をクリアします。
F 4 2 0 A 0	小数点指定スイッチ 演算結果の小数点以下の桁数を指定するスイッチです。 Fモードでは小数点の桁数を指定せず、答えを12桁まで表示します。

00	00キー 00キーを押すだけで、0を2桁入力できます。
√	√キー 表示数値の平方根(ルート)を求めるときに押します。
+/-	サインチェンジキー 置数を正から負、負から正に変えるときに押します。
%	パーセントキー 割合、割増、割引、比率などの%計算のとき、四則計算キーと合わせて使用します。
F 4 2 0 A 0	ADD2スイッチ(Aモード/アドモード) 加減算で、キーを押さなくても自動的に小数点の位置が2桁目に設定されます。セントをドルに換算するとき便利です。
UP 5/4 CUT 0	四捨五入スイッチ 5/4は演算結果を求めるときに指定した小数点以下の桁数の次の行を四捨五入します。↓は 切り上げ です。
税率 税込 税抜	税率選択キー/税込選択キー/税抜選択キー 税込、税抜きなどの消費税計算をするときに使用します。

---キトリ線---

保証書(裏面)

計算の仕方

■任意の税率の税込・税抜計算をする

例題	操作	液晶表示
1.税率の設定方法(10%の場合)	C C 税率 10 税込	税率 (点滅) 0. 税率 (設定完了です。) 10.
2.税込計算(10%の場合) 例)商品価格が1000円のと 商品価格に消費税を加えた 価格とその税額	1'000 税込 税込	税込 1'100. 税額 100.
3.税抜計算(10%の場合) 例)支払い価格が1100円のと 支払い価格から消費税を 引いた価格とその税額	1'100 税抜 税抜	税抜 1'000. 税額 100.
4.設定されている税率の確認	税率 税抜	税率 10.

■加減乗除計算

例題	操作	液晶表示
64+31-9=	C 64 + 31 = 9 =	0. 86.
(21-64)×9=	21 - 64 × 9 =	-387.
(11×3-43)÷3.2+23=	11 × 3 - 43 ÷ 3.2 + 23 =	19.875
12'345×67'891=	12'345 × 67'891 =	838'114'395.
6×3-1=	6 × 3 - 1 =	17.

■百分比計算

部門	売上金額	百分比	操作	液晶表示
A	600	20%	C 600 + 900 + 1'500 ÷ 3'000 =	600 % 20.
B	900	30%		900 % 30.
C	1500	50%		1'500 % 50.
合計	3000	100.0		100 %

■複利計算

元金10万円、年利8%のとき年毎の元利合計は?
(元利合計=元金(1+利率)^{期間})

C **1** **+** **08** **%**
100'000 **=** 108'000. (1年後)
続けて**=** 116'640. (2年後)
続けて**=** 125'971.2 (3年後)

■切り替えスイッチの使い方

操作	例題	液晶表示
CUT の位置に	10÷3=	3.33
"2"の位置に	5÷3=	1.66
UP の位置に	10÷3=	3.3334
"4"の位置に	5÷3=	1.6667
ADD2 の位置に	16÷4=	0.20

■パーセント計算

例題	操作	液晶表示
・割合 1'000の25%は	1'000 × 25 %	250.
・割増 1'000の25%増は	1'000 + 25 %	1'250.
・割引 1'000の5%引きは	1'000 - 5 %	950.
・比率 50は500の何%	50 ÷ 500 %	10.

■定数計算

例題	操作	液晶表示
354+389=734 712+389=1'101	354 + 389 = (加数が定数 となります。) 712 =	734. 1'101.
354-389=-35 712-389=323	354 - 389 = (減数が定数 となります。) 712 =	-35. 323.
354×389=137'706 712×389=252'048	354 × 389 = (被乗数が定数 となります。) 712 =	137'706. 252'048.
354÷3=118 39÷3=13	354 ÷ 3 = (除数が定数 となります。) 39 =	118. 13.

■メモリー計算

例題	操作	液晶表示
+ (80×9)=720	C 80 × 9 M+	M 720.
- (50×6)=-300	50 × 6 M-	M 300.
+ (20×3)=60	20 × 3 M+	M 60.
480.	MRC	M 480.

■べき乗計算

例題	操作	液晶表示
(3 ⁵)=243	3 × = 5 = = = =	243.
(3 ⁶)=(3 ³) ² =729	3 × = 3 × = 2 = = = =	729.

■合計キー(GT)を使う計算の仕方

例題	操作	液晶表示
100×5=500 200×6=1200 300×7=2100 (合計) 3800	C GT GT 100 × 5 = 200 × 6 = 300 × 7 = GT GT	GT 500. GT 1200. GT 2100. GT 3800.

*上記までの計算例では、表示窓に現れる"GT"を省略してあります。
また、「合計キーを使う計算の仕方」も含め、四則計算キーを押したとき表示窓に現れる"+, ×, -, ÷"も省略してあります。

■粗利計算

下表のカッコ内の数値を求めるとき

売上	仕入金額	利益額(売価-仕入)	粗利益(利益/売価)
500円	450円	(50)円	(10)%

C **500** **M+** **450** **=** **50** **÷** **MRC** **=** **10**